**ユネスコスクール加盟申請校**

別添３

**審査シート**

|  |  |
| --- | --- |
| 評価者所属 |  |
| 評価者氏名 |  |
| 記入日 |  |

**学校名：（例）○○県▼▼市立×××小学校**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 評価の観点 | 確認資料例 | 資料の有無 | 確認欄 |
| ***1．必須項目***※Application Form【参考1】への申請に際して記入が必要な項目 |
| 1-1 | 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境を整える工夫をしているか。 | 学校経営方針（体制・環境の整備を示す資料） | [ ]  | [ ]  |
| 1-2 | ユネスコスクールの使命や目的を理解した上で、ユネスコが特に重視している3つの分野（1.地球市民および平和と非暴力の文化、2.持続可能な開発および持続可能なライフスタイル、3.異文化学習および文化の多様性と文化遺産の尊重）に沿った活動を実践しているか。 | - 学校の教育・経営目標等- 活動実績を示す資料（学校行事、授業研究、特別活動等） | [ ]  | [ ]  |
| 1-3 | 地域の多様なステークホルダー（自治体、大学、社会教育施設、NPO、企業等）との連携などを通じて、持続可能な社会の構築のための開かれたネットワークを築くよう努めているか。また、交流相手の良さを認め合い、学び合うため、国内外の学校とのネットワークの構築に努めているか。 | - 連携実績（連携先やプログラム等）が分かる資料 - 交流実績（交流先やプログラム等）が分かる資料  | [ ]  | [ ]  |
| ***２．努力項目*** |
| 2-1 | SDGsやESD for 2030など国際的な枠組みを意識して活動を行うよう努めているか。 | 活動実績を示す資料（上記1-1と同じだが、SDGs等と当該活動の関係が分かるもの） | [ ]  | [ ]  |
| 2-2 | ESDの推進拠点として、研究・実践に取り組み、その成果の積極的な発信に努めているか。 | 広報資料、行事や研究の成果報告書等（発信方法・内容が分かる資料） | [ ]  | [ ]  |
| 2-3 | ユネスコスクールの活動を通じて育てたい資質や能力を明確にし、課題解決型の学習過程を重視した教育課程を編成したか。 | 教育課程　 | [ ]  | [ ]  |
| 2-4 | 教科横断的な指導計画を立てるなど指導内容を適切に定め、さらに、革新的で参加型の指導方法にするなどの工夫改善を行っているか。 | 指導計画　 | [ ]  | [ ]  |
| 2-5 | 今後のユネスコスクールとしての活動の質の向上のため、学校評価において、活動の点検を行ったか。 | 学校評価書　 | [ ]  | [ ]  |
| 2-6 | 国際デーについて取り上げ、学校全体で記念行事を行ったか。また、ユネスコや日本ユネスコ国内委員会が提案するプロジェクトやキャンペーンに参加したか。 | 活動実績を示す資料（記念行事やプロジェクトの報告書等） | [ ]  | [ ]  |
| 2-7 | ユネスコスクール支援大学間ネットワーク（ASPUnivNet）や教育委員会、ユネスコ協会等の支援や協力を得ながら、活動の充実に努めているか。 | 支援実績や協力実績が分かる資料 | □ | [ ]  |

|  |  |
| --- | --- |
| **合計点数** | **点** |

1. **チャレンジ期間終了　可　／　否**

**【判断基準】**

**必須項目（3点）＋努力項目（1～7点）**

* ６点以上（必須項目3点含む）：チャレンジ期間終了
* ６点未満：チャレンジ期間要継続
1. **評価者コメント**

**（別紙）**

**【参考1】Application Formフォーマット（国内審査終了後、ユネスコ本部申請の際に入力必須のもの）**

* <https://drive.google.com/file/d/13VGSzZSwvoobV36ZcKShkTt3LjniF7U5/view?usp=sharing>

**【参考２】ユネスコが特に重視している3つの分野**

1. Global citizenship and culture of peace and non-violence（地球市民および平和と非暴力の文化）
2. Sustainable development and sustainable life style, （持続可能な開発および持続可能なライフスタイル）
3. Intercultural learning and the appreciation of cultural diversity and heritage（異文化学習および文化の多様性と文化遺産の尊重）

（参考）

「UNESCO Associated Schools Network -Guide for National Coordinators-」

[https://unESDoc.unesco.org/ark:/48223/pf0000261994](https://unesdoc.unesco.org/ark%3A/48223/pf0000261994)

**【参考３】ユネスコスクールの新たな展開について（令和3年5月 文部科学省）**

* <https://www.unesco-school.mext.go.jp/wp-content/uploads/2021/05/%EF%BC%88%E4%BA%8B%E5%8B%99%E9%80%A3%E7%B5%A1%EF%BC%89%E3%83%A6%E3%83%8D%E3%82%B9%E3%82%B3%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%81%AE%E6%96%B0%E3%81%9F%E3%81%AA%E5%B1%95%E9%96%8B%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6.pdf>

**【参考４】SDGs及び「持続可能な開発のための教育：SDGs達成に向けて（ESD for 2030）」について**

1. SDGs（持続可能な開発目標）とは
* 2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された2030年までの国際開発目標。先進国を含む国際社会全体の開発目標として、2030年を期限とする包括的な17の目標を設定。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に、統合的に取り組むものとなっている。

（参考）国際連合広報センターＨＰ（SDGsについて）

https://www.unic.or.jp/activities/economic\_social\_development/sustainable\_development/2030agenda/

* ２０１６年９月のユネスコ執行委員会では、ユネスコが主導機関となっているゴール４のほか、科学技術や文化等に関する計９つのゴールにおいても、ユネスコが重要な役割を果たすことが示された。

（参考）ユネスコが重要な役割を果たすとしているゴール

ゴール４(教育) / ゴール５(ジェンダー平等) / ゴール６(水) / ゴール９(イノベーション) / ゴール１１(持続可能な都市) / ゴール１３(気候変動) / ゴール１４(海洋資源) / ゴール１５(生物多様性) / ゴール１６(平和）

1. 「持続可能な開発のための教育：SDGs達成に向けて（ESD for 2030）」とは
* <https://www.mext.go.jp/unesco/001/2019/1421939_00001.htm>

**【参考5】持続可能な開発のための教育(ESD）推進の手引（令和3年5月 文部科学省）**

* <https://www.mext.go.jp/content/20210528-mxt_koktou01-100014715_1.pdf>

**【参考6】我が国における「持続可能な開発のための教育（ESD）」に関する実施計画（第２期 ESD 国内実施計画）（令和3年５月 文部科学省）**

* <https://www.mext.go.jp/content/20210528-mxt_koktou01-000015385_2.pdf>